

## 回答書

令和8年度生成AIを活用したサービス業企業伴走支援等及びサイバーセキュリティ強化支援業務に係る質問について、以下のとおり回答します。

	質問事項 (実施要領等のページ 番号、項目番号・項目 名等)	質問内容	回答案
1	仕様書 4 (3) サイバーセキュ リティ強化支援 (4) 生成AI活用の経 営者層向け研修	・両研修において、具体的 なサービス名を出してもよ ろしいでしょうか。	・具体的なサービス名を示すことにつ いては、問題ございませんが、単な るツールの紹介やサービス紹介とな らないように、効果的なものを複数 示すなど支援企業にとって有意義な 形となるようにご配慮をお願いいた します。
2	仕様書 4 (2) 企業伴走支援	・既に生成AIを導入済の企 業についても、伴走支援の 対象企業に該当しますでし ょうか。または、生成AI未 導入で新規導入を検討して いる企業に限定される想定 でしょうか。	・対象企業については、企業の課題や 取り組みたいAI活用ニーズ等を踏ま えて選定するため、生成AI導入企 業及び未導入企業いずれも可能性が ございます。
3	仕様書 4 (2) 企業伴走支援	・成果報告会の実施では、 県の会議室を利用させていただ くことは可能でしょうか？また、 成果報告会の報告対象者は県 において招集する認識で間違い ないでしょうか？	・成果報告会は、「とっとり産業未来 フェス」での実施を予定しており ます。そのため、会場については、 県側で確保するとともに、報告対 象者は県において招集することを 予定しております。
4	仕様書 4 (3) サイバーセキュ リティ強化支援	・サイバーセキュリティ強 化支援事業の実施にあたり、 県の会議室を無償で利用 させていただく事は可能 でしょうか？	・サイバーセキュリティ強化支援事 業に係る会場及びその費用につ いては、会場選定・費用負担のい ずれも受託事業者様でのご対応 をお願いいたします。(特段、無 償での県施設

			の活用や県側で会場を指定することは想定しておりません。)
5	仕様書 4 (4) 生成A I活用の 経営者層向け研修	・生成A I活用の経営者層 向け研修の実施にあたり、 県の会議室を無償で利用さ せていただく事は可能でし ょうか？	・生成A I活用の経営者層向け研修に 係る会場及びその費用については、 会場選定・費用負担のいずれも受託 事業者様でのご対応をお願いいたし ます。(特段、無償での県施設の活 用や県側で会場を指定することは想 定しておりません。)
6	仕様書 4 (2) 企業伴走支援	・生成A Iの導入にあた り、ソフトウェア等のライ センス費用が発生する場 合、その費用負担は、県、 受託事業者、または支援対 象企業のいずれを想定され ておりますでしょうか？	・支援企業におけるA X実装につつま しては、伴走支援を通じてどのよう な手段・実装を行っていくか最終的 には、各支援企業で判断していくこ とになると思われまます(簡易なお試 しツールなど、ケースによっては受 託事業者)ので、基本的には、各支 援企業で負担することを想定してお ります。
7	仕様書 4 (1) 運営管理	・支援対象企業及び研修の 募集にあたり、チラシ等の 広告を作成して県ホームペ ージや広報誌への掲載な ど、周知に関するご協力を いただくことは可能でしょ うか？	・伴走支援対象企業及び研修の参加募 集等については、県と連携の上、協 力して取り組むことを想定しており ます。ただし、ホームページへの掲 載は可能ですが、広報誌について は、他の掲載項目や時期等の兼ね合 いによりまして掲載が難しい場合が ございます。
8	仕様書 4 (4) 生成A I活用の 経営者層向け研修	・研修時間について1回あ たりまたは、全体を通じた 想定時間がございましたら ご教示ください。	・時間につきましては、特段想定して おりませんが、受講企業様の参加の しやすさ等も踏まえまして、可能な 範囲でご配慮をお願いいたします。

9	仕様書 4 (2) 企業伴走支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>サービス業企業伴走支援とありますが、対象企業は製造業を除くすべての業種と考えてよろしいでしょうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象業種（非製造業）につきましては、原則、他部局が所管（農林水産・福祉・建設業）している分野業種を除く業種を想定しております。</li> </ul>
10	仕様書 4 (5) とっとり産業未来フェスにおける生成A Iの普及P R	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和8年度「とっとり産業未来フェス」企画運營業務業者との取次について県で行っていただくことは可能でしょうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>とっとり産業未来フェスについては、県も連携した上で、本事業（A X伴走支援事例や生成A I活用事例）をどのようにP Rしていくか進めていくこととなりますので取次や企画手法と一緒に協力して実施することを想定しております。</li> </ul>
11	仕様書 4 (2) 企業伴走支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>県として最低限想定している企業数、支援回数、支援期間はありますでしょうか。</li> <li>支援対象企業数を多く設定することと、少数企業に対して実装まで深く支援することのどちらを重視されますでしょうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>企業数については、特段想定しておらず、予算の範囲内で可能と考えられる企業数をご提案いただければと思います。また、伴走回数については、支援企業のニーズによって異なるため特段設定を設けておりませんが、支援期間については、とっとり産業未来フェスに併せて半年程度を目途と考えております。</li> <li>また、生成A I活用の先進モデルを創出することを目的としておりますため、少数企業に対して実装まで深く支援することを重視しております。</li> </ul>
12	仕様書 4 (5) とっとり産業未来フェスにおける生成A Iの普及P R	<ul style="list-style-type: none"> <li>とっとり産業未来フェスにおける生成A Iの普及P Rについて、受注者が費用負担すべき範囲をご教示ください。特に、ブース出展料、展示物製作費、パネル・資料作成費、備品費、電源・通信環境、当日運営費等について発注者側で用意されるものと受注者負担</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>とっとり産業未来フェスへの参画においては、当日の参加及び展示にかかる事前打ち合わせ（フェス委託業者や県、成果発表会の詳細等）が想定されます。</li> <li>また、本事業にかかるブース設置や看板、備品（机・椅子）等の最低限の準備については、県側で準備しますので費用負担は発生しません。</li> <li>ただし、大型の装飾や大量の備品が</li> </ul>

		となるものをご教示ください。	必要な場合は、必要に応じて事業者様負担とさせていただく場合がございます。展示物や資料作成については、受注者側のご負担を予定しております。
13	仕様書 4 (2) 企業伴走支援	・成果発表会は、とっとり産業未来フェス内の企画または関連企画として実施することは可能でしょうか？それとも別に単独で実施する必要がありますでしょうか。	・成果報告会は、「とっとり産業未来フェス」での実施を予定しております。そのため、会場については、県側で確保するとともに、報告対象者は県において招集することを予定しております。
14	仕様書 4 (3) サイバーセキュリティ強化支援 (4) 生成AI活用の経営者層向け研修	・生成AI活用の経営者層向け研修及びサイバーセキュリティ強化支援について、オンライン開催またはオンライン併用での実施は可能でしょうか。	・基本的にはオンラインの選択も可能としますが、直接現地で受講したい企業ニーズなども含めて例えば、「ハイブリット研修（オンライン＋現地）」とするなど、企業が可能な限り参加しやすい形へのご配慮も併せてご検討をお願いします。
15	仕様書 4 (2) 企業伴走支援	・AXモデル企業の創出について、県として求める成果水準をご教示ください。 ・生成AIを活用した業務改善・業務効率化の取組事例を創出されるのか、企業内で継続的に生成AIを活用・改善できる体制づくりまで重視されるのかご教示ください。	・単なるAI活用に留まらず、AI活用による人手不足の解消や飛躍的な生産性向上などに繋がる先進的なモデル事例の創出を想定しております。 ・上記を踏まえ、生成AI活用には、AI利活用や改善、それに伴うリスクへの対応など両輪で取り組むことを前提としておりますが、業務改善・業務効率化（モデル事例）の創出を特に重視しております。
16	仕様書 4 (3) サイバーセキュリティ強化支援 (4) 生成AI活用の経営者層向け研修	・伴走支援における対象企業数及び支援期間について、県として想定されている目安がございましたらご教示ください。	・企業数については、特段想定しておらず、予算の範囲内で可能と考えられる企業数をご提案いただければと思います。支援期間については、とっとり産業未来フェスに併せて半年程度を目途と考えております。

17	仕様書 4 (2) 企業伴走支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伴走支援の実施形態（対面・オンライン）について、実施割合や実施方法に関する要件・指定等がございましたらご教示ください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伴走支援に実施形態については、特段の指定や方法はございませんが、企業が可能な限り参加しやすい形へのご配慮のご検討をお願いします。</li> </ul>
18	仕様書 4 (2) 企業伴走支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商工労働部雇用人材局産業人材課が主管する「令和8年度地域AX・DX人材育成基盤強化実施業務」と一部目的及び業務が重複する点について、役割分担や相違点、連携を想定されている事項等がございましたら可能な範囲でご教示ください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当課の伴走支援では、支援企業の人手不足の解消・代替や効率化などにより生産性向上や付加価値向上を大きな目的（成果）としており、AX人材の雇用確保という観点と比較して異なる部分がございます。</li> <li>・一方で県内産業のAX化を進めていく点では、例えば成果発表等により事例を共有しながら進める等の連携を想定しております。</li> </ul>
19	仕様書 4 (4) 生成AI活用の経営者層向け研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生成AI活用の経営者層向け研修について、1回との限定がございますが、見積もり金額の範囲内で実施回数を増やすご提案を行うことは可能でしょうか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施回数を増やしてご提案いただくことについては、問題ございません。</li> </ul>
20	仕様書 4 全体に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務完了時の成果指標や実績報告について、指定様式または必須報告項目がございましたらご教示ください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定するKPI等はございませんが、本事業の成果として、単なるAI活用に留まらず、AI活用による人手不足の解消や飛躍的な生産性向上などに繋がる先進的なモデル事例の創出を想定しております。またAI活用にあたりリスクを理解した上で活用いただくことを念頭においております。</li> <li>・実績報告については、現時点で各業務（伴走支援や研修等）における「実施概要」「具体的な実施内容」「対象企業や参加企業」「企業の反応・成果」「今後の課題」等を記載</li> </ul>

			いただくことを想定しております。
21	仕様書 4 (2) 企業伴走支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「非製造業を対象とする」との記載がありますが、農業・漁業等についても対象に含まれるとの理解でよろしいでしょうか。</li> <li>・また対象外となる業種等がございましたら併せてご教示ください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象業種（非製造業）につきましては、原則、他部局が所管（農林水産・福祉・建設業）している分野業種を除く業種を想定しております。</li> </ul>
22	仕様書 4 (2) 企業伴走支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「生成AIを活用したDX推進セミナー」において、6者の伴走支援成果発表が実施されているかと存じますが、閲覧可能な資料がございましたらご教示いただけますでしょうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同成果発表の場のみでの情報提供としており、ご提供できる閲覧資料等はございません。</li> </ul>